

個人情報保護管理運営会議 付議事項

件名	後期高齢者医療保険料のeLTAX納付導入に係る共通納税 IFS との外部結合について
----	--

内容は別紙のとおり

要綱の根拠

◇第3条第1項第3号(外部結合)

(担当部課:健康部高齢者医療担当課)

事業の概要

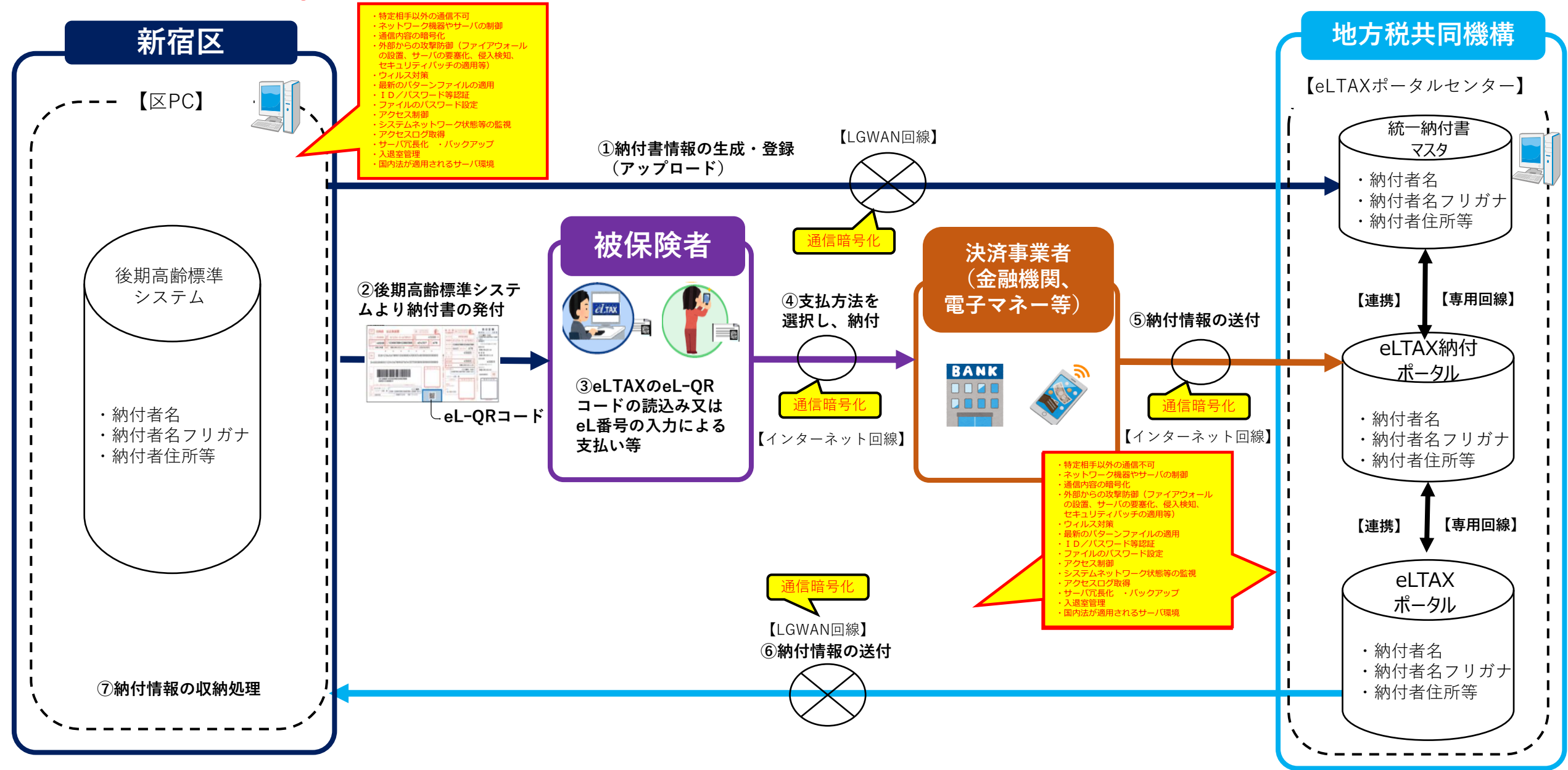
事業名	後期高齢者医療保険料のeLTAX納付導入に係る共通納税 IFS との外部結合について
担当課	高齢者医療担当課
目的	eLTAX（エルタックス）を活用した地方税統一 QR（以下、「eL-QR」という。）による納付サービスを導入することで、区民の利便性及び業務の効率化を図るため。
対象者	eLTAXで納付する被保険者
事業内容	<p>1 概要</p> <p>「地方自治法の一部を改正する法律（令和6年法律第65号。以下「改正法」という。）が令和6年6月26日に公布された。改正法では「公金の収納事務のデジタル化」について規定されており、また「地方自治法の一部を改正する法律の公布及び施行について（通知）」（令和6年7月2日）においても、eLTAXを活用した納付を可能とする公金への対応を着実に進めるよう、言及されている。国からの要請を踏まえ、新宿区でも、令和5年度から税務課において eL-QR を利用した納付サービスが導入されている。</p> <p>このたび、新宿区後期高齢者医療保険料についても、eLTAX を活用した eL-QR による納付サービスを導入することにより、区民の利便性の向上及び業務の効率化を図る。</p> <p>2 個人情報保護管理運営会議への付議内容</p> <p>区のイントラネット端末と地方税共同機構が構築・運営する共通納税インターフェースシステム（以下、「共通納税 IFS」という。）をLGWAN回線で結合し、データの送受信を行う。</p> <p>3 対象者数</p> <p>後期高齢者医療保険料被保険者 36,326 人（令和7年3月31日現在）</p> <p>※個人情報の流れは、資料10-1のとおり</p>

件名 eLTAXシステムとの外部結合について

保有課 (担当課)	高齢者医療担当課
登録業務の名称	後期高齢者医療保険料
結合される情報項目 (だれの、どのような項目か)	1 対象者 eLTAX システムで納付する後期高齢者医療保険料の納付義務者 2 情報項目 資料10-2のとおり
結合の相手方	地方税共同機構
結合する理由	eLTAX を活用した eL-QR による納付サービスを導入することにより、区民の利便性の向上及び業務の効率化が見込まれるため。 また、電子納付の納付件数が増加し、窓口での納付が減少することにより、高齢者医療担当課及び特別出張所の窓口混雑の緩和が見込まれる。
結合の形態	区のイントラ端末と地方税共同機構が運営する共通納税 IFS を LGWAN 回線 (地方公共団体を相互に接続する行政専用の総合行政ネットワーク) で結合し、データの送受信を行う。 後期高齢者医療保険料の納付情報を共通納税 IFS 内の統一納付書マスタにアップロードする。
結合の開始時期と期間	令和9年4月から令和10年3月31日まで (次年度以降も、同様の外部結合を行う。) ※令和8年10月から仮稼働テスト (個人情報なし) のため、区と地方税共同機構の共通納税 IFS との外部結合を行う。
情報保護対策	別紙チェックリストのとおり

後期高齢者医療保険料の納付に係る個人情報の流れ (eLTAX納付)

※令和5年度から税務課にてeL-QRによる納付サービス導入済み。



結合される情報項目

後期高齢者医療保険料の共通納税システムに係る項目

【ファイル名：納付書情報登録ファイル（※1）】

登録区分、共通納税機関コード、所属コード、案件特定キー、確認番号、税目・料金番号、管理番号、公開開始日、賦課年度、賦課年度、期別、納期限、指定期限、支払期限（公開終了日）、拡張領域（延滞金計算開始年月日）、未納額、延滞金、納付額、納税者 ID、拡張領域（関連 ID 区分）、拡張領域（関連 ID）、利用者向け確認用表示情報、還付済データ等への補記情報、納付可否区分、口座振替区分、拡張領域（金融機関コード）、拡張領域（店舗コード）、拡張領域（口座種別コード）、拡張領域（口座番号）、拡張領域（記号）、拡張領域（番号）、納付書情報登録依頼連番、納付書情報登録不可事由区分、納付書情報登録不可事由、拡張予備領域 01、拡張予備領域 02

【ファイル名：納付書情報登録依頼ファイル（※1）】

受付番号、納付書情報登録依頼連番、共通納税機関コード、所属コード、依頼区分、案件特定キー、確認番号、税目・料金番号、被保険者番号、利用者 ID、拡張領域（関連 ID 区分）、拡張領域（関連 ID）、納付者名フリガナ、納付者名、納付者住所、納付者メールアドレス、納付書情報登録依頼受信日時、拡張予備領域 01、拡張予備領域 02、登録状況、納付書情報登録不可事由区分、納付書情報登録不可事由

【ファイル名：納付情報管理ファイル（※2）】

地方公共団体コード、被保険者番号、発行依頼受信日時、所属コード、手続 ID（電子納税）、税目区分（電子納税）、見込みなし納付区分、期別（自）、期別（至）、申告受付番号、申告受付日、申告受付日時、利用者 ID、納付者名フリガナ、納付者名、納付者住所、保険料合計額、延滞金合計額、収納団体名、支払内容、収納団体番号、納付番号、納付区分、確認番号、支払可能期限、納付情報管理登録日時、納付情報作成日時、内訳情報個数、法人番号、特定キー1、特定キー2、特定キー予備、総括納付情報納付区分、総括納付情報確認番号、納付情報件数、備考、納付額コード、納付額区分、納付額名、金額

【ファイル名：納付情報ファイル（納付日／入金日）（※2）】

（ヘッダ部）データ区分、ファイル種別、収納団体コード、システム利用領域 01、ファイル作成年月日、ファイル作成時刻、データ件数、エラーデータ件数、ワーニングデータ件数、決済単位年月日、システム利用領域 02、合計金額、システム予備（データ部）データ区分、システム利用領域 03、制御情報、納付番号、収納団体コード、税目・料金番号、確認番号、履歴番号、パスワード、システム利用領域 04、システム利用領域 05、システム利用領域 06、システム利用領域 07、システム利用領域 08、システム利用領域 09、システム利用領域 10、システム利用領域 11、レスポンスコード、システム利用領域 12、システム利用領域 13、納付・請求情報、納付金区分、氏名カナ、氏名漢字、今回請求金額合計、請求本体金額、請求固定延滞金額、延滞金随時計算フラグ、納付情報変更年月日、納期限、延滞金計算開始年月日、延滞金表示区分、納付内容カナ、納付内容漢字、手数料負担区分、地公体任意情報、納付方式、拡張予備領域 01、機構指定納付受託者、仮消込情報、システム利用領域 14、今回支払金額合計累積、今回支払金額合計、支払納付額、支払延滞金額、領収区分、支払方法、チャンネル区分、入力区分、システム利用領域 15、入金年月日、納付年月日、仕向センタコード、金融機関コード、店舗コード、仕向処理年月日、仕向処理時刻、仕向処理通番、消込結果区分、決済年月日、拡張予備領域 02、チャンネル区分 2、システム予備

（エンド部）データ区分、システム予備